

看護あきた

Nursing Akita

Vol. 135

平成30年度 4号
公益社団法人 秋田県看護協会会報

CONTENTS

シリーズ 施設自慢	1
シリーズ 輝いている人	2
平成30年度 認定看護管理者教育課程	3
平成30年度 訪問看護推進事業報告	4
地区支部活動報告	5
役員等立候補者の公示・理事会だより	6
事務局からのお知らせ	7



施|設|自|慢



■能代厚生医療センター

看護部長 森屋 浩子

「能代厚生医療センター」は能代山本地区の基幹病院として秋田県内に九つあるJA秋田厚生連病院の一つです。2015年に「山本組合総合病院」から現在の病院名に変更しました。最近では「やまくみ」から「のしろこうせい」という愛称で地域住民に呼ばれるようになり、新病院名が定着しているところです。

病床数は456床、一般病床 地域包括ケア病床 精神科病床を有しています。

今年度は新病院長の就任と同時に病院理念を「わたしたちは地域中核病院として地域の皆様の健康を守ります」と変更しました。理念をよりシンプルにして当院の役割をわかりやすく職員に周知すると同時に、改めて地域の皆様にも理解していただきたいという思いです。

それでは当院の主な取り組みを2点ご紹介します。

まずは当院にいらっしやる全ての方達の不安を少しでも軽減できるよう全職員で「接遇の強化」をしています。その結果2017年には日総研主催による「接遇大賞」を受賞す

ることが出来ました。最近では来院される皆様からお褒めの言葉をいただき職員一同さらに励んでいるところです。

次は看護部の新人職員「メンタル研修」です。2015年に看護体制を7：1に変更すると同時に新人看護職員が一機に増加しました。そこで多様化する新人職員が元気に働ける、へこたれない看護師育成に取り組みました。臨床心理士と看護部が協働し、ゲームや心理テストなど様々な企画を取り入れながら毎月実践し、現在に至っています。新人職員からも好評で、「同期が集まれる機会があって、悩んでいるのは自分だけじゃないことに気づいた。また頑張るぞ」などモチベーションアップに繋がる発言が聞かれています。最近では新人職員が様々な行事に参加し、チームワークも形成されているように感じています。現在では、1年目職員だけでなく2年目、3年目メンタル研修を看護部のみならず全職種を対象に開催し、職員が生き活きと楽しく働けるような職場環境づくりに取り組んでいる病院です。



輝 い て い る 人



湖東厚生病院
緩和ケアチーム

北林 千穂 氏



当院は一般病棟56床、地域包括病棟44床合わせて100床の病院です。秋田県内でも高齢化率の高い地域ということもあり、入院患者さんの平均年齢は83歳で超高齢となっています。ご自分での意思決定が困難な患者さんが多く、患者さんの尊厳を守り、ご家族も後悔がなく最期の時を迎えられるように出来たら良いなという思いが強くなり、開院した年に発足した緩和ケアチームのメンバー入りを希望し、5年目になります。活動内容は、高齢者の終末期も含め定期的なカンファレンスで情報を共有し、患者さんやご家族の気持ちの辛さに寄り添い、希望するケアや治療が提供されているか、多職種にどのような協力を求めていくか等を話し合い、スタッフに伝達をしています。また、自宅退院は難しくても、看護師が同行して一時的な自宅への外出をサポートしたり、自宅での看取りで退院となる際は自宅での貴重な時間を有意義に過ごせるようにご家族の不安がなくなるまで必要なケアの指導などに、退院前後を通し積極的に関わっています。



急性期と在宅との中間である当院だからこそ出来る『相手の大切にしていることを尊重した意思決定支援による温かいケア』を模索し、当院の目指す「秋田県で1番高齢者にやさしい病院」に近づくために、多職種と連携しながらチームで取り組んでいきたいと思えます。

平成30年度 認定看護管理者教育課程

ファーストレベルを終えて

◆実施内容

1. 研修期間：平成30年5月28日～8月8日（全153時間）
2. 修了者数：60名

ファーストレベルを受講して学んだこと（受講生の学びから一部抜粋）

【看護専門職】

私はファーストレベル教育課程を受講し、看護専門職としての自律と責務を改めて自覚することができた。また、看護師20年目を迎える節目の年に、看護管理を学び始めたひとりの看護師として「自分の軸を持つこと」や「鳥の目、虫の目、魚の目」で物事をみる力を養うことを、講師の先生方から教わることができた。受講当初は答えることができなかった看護部の理念「その人らしさを支え、寄添い、ともに歩み続ける看護」や、看護部の目標を意識して日々の業務や看護を実践するように私自身の意識や態度が変化したようにも感じている。

（秋田県立脳血管研究センター 大沼 美穂子 さん）

【人材育成】

係長として自分が行うべきことは、望まれる看護ニーズに沿った質の高い看護実践をする人材育成である。講師の中で「人こそが看護管理における最大の資源である」と話されていた。看護を実践するのは臨床で働く一人一人の看護師である。ルールやマニュアルを作成しても、看護へ向き合う姿勢や働き方が疎になれば、部署内の看護の質は低下してしまう。管理者は様々なものをマネジメントしていく必要があるが、そのマネジメントしたものを「人」を成長させることが管理における重要な部分である。

（秋田赤十字病院 白鳥 高広 さん）



サードレベル（第2期生）修了

◆実施内容

1. 研修期間
 - 前期：平成30年9月5日～10月4日
 - 後期：10月26日～11月21日
- インターバル：10月5日～10月25日の期間に実習2日間 全183時間
2. 修了者数：20名
（秋田県内16名、青森県1名、岩手県3名）

サードレベルを受講して 一能力向上へのチャレンジ（修了生の学びから一部抜粋）

☆サードレベルを終えるにあたって、ふと、ファーストレベルを受講していた頃の自分を思い出した。当時の私が、大事にしていきたい看護は、「その人らしく生き抜くことを支える看護」だった。そして、看護師として、一人の人間として常に「温かいまなざし」で、人に関われる自分でありたいと志を決めたのだった。この度、サードレベルを学ぶことで、この思いは、私の看護師としての核を形成していることに間違いがないことを確信した。

☆今回、サードレベルを受講していなかったら、私の看護部は大変な事態に陥っていた。学べるのがとても楽しくなり、実習で出会った看護部長から、生き方の大きなヒントと励ましと意欲をもらった。

☆サードレベルの研修と自身のありようがマッチし、この学びのプロセス一つ一つのすべてが今後に活かせると考えた。

☆看護部のトップマネジメントチームとして“覚悟が足りない自分”がいた。それは、具体的に意見を積極的に伝えない自分、意思決定に積極的に参加しない自分である。研修を受けたことで、自分が変わっていける可能性を感じ、幸せだと感じる。



秋田県看護協会でサードレベル2期生を終えることができた。
今後の更なるご活躍を期待します。
専任教員 工藤 一子

平成30年度 訪問看護推進事業報告

1. 訪問看護師養成講習会 ■受講者 15名／修了者 15名

《受講者の声》

- 貴重な経験をさせていただき、本当に感謝しております。
- とても成長させていただいた研修でした。
- 研修に参加させていただき、看護師はやはり学びが大切であり、仲間も大切だと思いました。
- 出会いと学びに感謝しかありません。ありがとうございます。
- 4か月間にわたり、ご指導いただきました講師の方々、実習でお世話になりました施設の方々に感謝でいっぱいです。たくさんの学びを、ありがとうございました。
- 各界の錚々たる講師の方々から講義を受講することができ、本当に勉強になりました。この学びを活かすも活かさないも、今後の私次第です。頑張ります。
- 広い視野で研修を受けることができました。研修を受け入れてくださった皆様に、深く感謝しています。ありがとうございました。



2. 訪問看護管理者研修 ■受講者 24名／修了者 22名

《受講者の声》

- 働き方改革といったところで、現在、オンコールをすると24時間、長期にわたり拘束され、有休もとれない状態が続いていますが、自分たちが“行動”しなければ、何も変わらないということを痛感しました。
- どの講師もパワフルで、とても有意義な研修でした。普段の業務で悩むことが多々ありますが、研修を受けて解決に向けたヒントを得られた気がします。

♡2019年度は、訪問看護師養成講習会と訪問看護実践力向上研修を予定しています。訪問看護実践力向上研修では、一部地域に出向いて看護職の皆様と交流を図りたいと考えています。県内看護職の皆様のご参加をお待ちしております。

平成30年度 災害支援ナース育成研修報告

《実務編》

〈実務編〉の受講者からは、「試食や実際の荷物詰めの実技が良かった」「派遣要請から、実際の活動まで体験に基づく話で勉強になった」等の感想がきかれ、活動のイメージにつながる機会となった。

研修名	対象	開催日時・場所	応募者	受講者
1 基礎編	看護職全般	7月25・26日 5階第1研修室	58名	57名
2 実務編	災害支援ナース育成研修【基礎編】終了者	9月26日 2階第1研修室	12名	12名
3 フォローアップ編	災害支援ナース登録者	10月31日 2階第1研修室	41名	36名



平成30年度 保健師階層別研修（指導期）報告

1. 日時／平成30年10月22日（月） 午前10時から午後4時
2. 場所／秋田県総合保健センター 5階 第1研修室
3. 参加者／20名

受講者からは、「スキルの未熟さをどうしたらよいかストレスを感じていたので管理期の研修を求めている」「講師からは不足な点、グループワークからは元気と今後やるべきことを見出す機会となった」「市町村、保健所一緒に同じテーマで考えることで距離感が縮まった。」等の感想が聞かれた。



地区支部活動報告



北秋田 地区支部

北秋田地区支部 支部長 畠山 淳子

研修会

9月1日JCHO秋田病院から皮膚排泄ケア認定看護師の疋田由香さんを講師に看護研修会を開催、57名の参加者でした。褥瘡予防としてポジショニングの基本を学びましたが実際にベッドを使用して身体の位置を確認したり枕の効果を確認するなどリアルティ感のある研修内容に参加者の皆さんも「明日から現場で活用します」「わかりやすかった」等の声が聞かれ大盛況に終える事ができました。研修会は地域の看護職が一堂に会する貴重な場でもあります。継続することが大切です。

交流会

11月10日には親睦交流会として秋田内陸縦貫鉄道の貸切り列車による日帰り小旅行を開催、天候にも恵まれ角館の小さな秋に触れながらそれぞれが思い思いの散策を楽しみ、日頃の疲れをいやしながらか交流を深める事ができました。本当に楽しい1日となりました。



能代・山本 地区支部

能代・山本地区支部 支部長 森 睦子

研修会

平成30年6月8日(金) 能代山本医師会病院の感染認定看護師 黒丸睦子さんによる「災害時における感染対策」について研修会を開催しました。サブタイトルが～震災を経験した感染管理認定看護師が伝えたいこと～であり、災害対策への意識の確認ができ、今後の対応に参考となる内容でした。

合同研究発表会

平成30年9月7日(金) 秋田しらかみ看護学院において研究発表会を行いました。今年度はじめての試みとして平日の夕方開催し、114名の参加が得られました。演題8題について有意義な情報交換が行われました。

交流会

平成30年10月6日(土) 能代山本医師会病院で「太極拳・ゆったり体操」を行いました。初めての体験に戸惑いながらもみんさん最後には独特な音楽に合わせて、一通り行うことができました。子供さんの参加もあり中国の歴史の中に身を置くひと時で交流を図りました。



横手 地区支部

横手地区支部 支部長 遠藤 まゆみ

地区支部交流会

9月7日ガイドさんに案内をしてもらいながら横手市増田町の蔵めぐりをしました。小京都に来たような気分で息抜きになり、心身のリフレッシュに繋がりました。また、「近くに来たのに遠くに来たような気分になり楽しかった」などの感想が聞かれました。

看護研究発表会

12月14日平鹿総合病院講堂において看護研究発表会を開催しました。3施設から4題の発表と、平鹿地域振興局より活動報告がありました。4演題とも特徴的な内容の発表でとても興味深く、他施設の看護の取り組みを知ることができました。昨年度より参加者も多く質疑応答も活発に行われました。講評は、昨年に引き続き小沼弘子先生よりして頂き、看護研究の書き方から分かりやすく説明してもらい、基礎的な知識を再確認することができました。アンケート結果から「講評がとても分かりやすく、参考になった」という感想が多く聞かれ、有意義な発表会となりました。



平成31年度(2019年度)役員等立候補者の公示について

平成31年度(2019年度)役員等の選挙について、次の候補者が立候補されましたので公示します。

平成31年3月4日
秋田県看護協会選挙管理委員会
委員長 田口 玲子

1. 理事・監事候補者

(任期-理事2年、監事4年 所属-平成31年2月13日現在)

役職名	氏名	職種	所属施設名	協会活動歴	摘要
理事	佐藤 道子	保健師	在宅	現理事(副会長)	推薦委員会推薦
理事	鹿子澤 真由美	保健師	秋田市役所	現STあきた運営委員会委員	推薦委員会推薦
理事	篠田 玲子	助産師	マミーケアシノダ	現理事(助産師職能)	推薦委員会推薦
理事	豊嶋 直美	看護師	リンデンバウムいずみ	現認定看護管理者教育運営委員会委員	推薦委員会推薦
理事	大塚 悦子	看護師	秋田大学医学部附属病院	元認定看護管理者教育運営委員会委員	推薦委員会推薦
理事	阿部 真理子	看護師	かづの厚生病院	元地区支部委員(書記)	推薦委員会推薦
理事	金田 真紀子	看護師	大館市立扇田病院	-	推薦委員会推薦
理事	五代儀 明美	看護師	北秋田市民病院	元地区支部委員(監事)	推薦委員会推薦
理事	日沼 ゆかり	看護師	能代厚生医療センター	元地区支部委員(副支部長)	推薦委員会推薦
理事	伊藤 真紀子	看護師	秋田県立脳血管研究センター	元地区支部委員(副支部長)	推薦委員会推薦
監事	三浦 明彦	-	-	非会員(会計制度に通じた者)	推薦委員会推薦

2. 推薦委員会委員候補者

(任期-2年、所属-平成31年2月13日現在)

氏名	職種	地区	所属施設名	協会活動歴	適用
佐藤 孝子	看護師	県南	町立羽後病院	元地区支部委員(書記)	推薦委員会推薦
吉田 菜穂子	看護師	中央	男鹿みなと市民病院	-	推薦委員会推薦

平成32年度(2020年度)代議員等立候補者の公示について

平成32年度(2020年度)日本看護協会代議員及び予備代議員について、次の候補者が立候補されましたので公示します。

平成31年3月4日
秋田県看護協会選挙管理委員会
委員長 田口 玲子

1. 代議員候補者(推薦委員会推薦)

(代議員数7名、任期-平成32年度(2020年度)1年間、所属-平成31年2月13日現在)

NO.	推薦区分	氏名	職能別	所属	協会活動歴
1	保健師職能	田口 貴久子	保健師	男鹿市役所	現保健師職能委員会委員
2	助産師職能	篠田 玲子	助産師	マミーケアシノダ	現理事(助産師職能)
3	看護師職能	鈴木 節子	看護師	在宅	現理事(看護師職能)
4	看護師職能	豊嶋 直美	看護師	リンデンバウムいずみ	現認定看護管理者教育運営委員会委員
5	看護師職能(准看)	阿部 友子	准看護師	能代厚生医療センター	-
6	かづの地区支部	佐藤 香織	看護師	かづの厚生病院	-
7	秋田臨海地区支部	伊藤 真紀子	看護師	秋田県立脳血管研究センター	元地区支部委員(副支部長)

2. 予備代議員候補者(推薦委員会推薦)

(予備代議員数8名、任期-平成32年度(2020年度)1年間、所属-平成31年2月13日現在)

NO.	推薦区分	氏名	職能別	所属	協会活動歴
1	保健師職能	渡辺 智子	保健師	秋田県庁	現保健師職能委員会委員
2	助産師職能	齊藤 清子	助産師	秋田県立衛生看護学院	元看護学会委員会委員
3	看護師職能	佐藤 典子	看護師	秋田厚生医療センター	現看護師職能委員会委員
4	看護師職能	辻 宏子	看護師	在宅	現看護師職能委員会委員
5	看護師職能(准看1)	佐藤 孝子	准看護師	能代厚生医療センター	-
6	看護師職能(准看2)	越中 清子	准看護師	能代厚生医療センター	-
7	かづの地区支部	成田 紀美子	看護師	大湯リハビリ温泉病院	-
8	秋田臨海地区支部	伊藤 栄子	看護師	中通総合病院	現看護労働環境改善委員会委員長

理事会だより

第7回 平成31年1月23日(水)

【議事】

- 平成31年度(2019年度)秋田県看護協会重点事項(案)について………[承認]
- 平成31年度(2019年度)秋田県看護協会事業計画(案)について………[承認]
- 平成31年度(2019年度)教育計画企画(案)について………[承認]
- 平成31年度(2019年度)秋田県看護協会通常総会議案及びプログラム(案)について………[承認]
- 平成31年度(2019年度)秋田県看護協会会長表彰受賞者(案)について………[承認]
- 秋田県看護協会会長表彰規程の一部改正について………[承認]
- 秋田県名誉会員推薦規程の一部改正について………[承認]
- 秋田県看護協会立居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について………[承認]
- 北海道胆振東部地震への寄付金について………[承認]
- 会長表彰受賞者の決定について………[承認]

【協議事項】

- 日本看護協会への要望について
- 平成31年度(2019年度)予算積算状況について

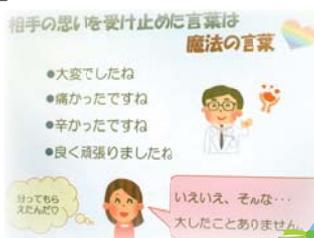
【報告事項】

- 会長(代表理事)の職務執行状況報告
- 三職能・地区支部事業報告
- 常務理事(業務執行理事)の職務執行状況報告
- 会計報告
- 各地区支部集會について
- 平成31年度(2019年度)日本看護協会会長表彰候補者について
- 平成31年度(2019年度)日本看護協会通常総会一般参加者について
- 平成31年度(2019年度)秋田県看護協会改選役員・推薦委員候補者の推薦、平成32年度(2020年度)日本看護協会代議員及び予備代議員候補者の推薦について
- 訪問看護ステーションのパート職員への特別支給(慰労金)について
- 故・志摩麗子元会長ご遺族からのご寄付について
- 平成31年度(2019年度)秋田県看護協会及び日本看護協会行事日程について

※概要を知りたい方は、当協会ホームページ (<http://www.akita-kango.or.jp/>) をご覧ください。ホームページにアクセスできない方は、当協会にご連絡ください。

リスクマネージャー交流会

- 開催日時 平成30年12月1日(土) 9:30~16:00
- 会場 秋田県総合保健センター 5階 第1研修室
- テーマ コンフリクトマネジメント
— 患者(家族)と医療側との齟齬をなくすために—
橋渡しのコツを学ぶ
— ロールプレイを通して—
- 講師 秋田厚生医療センター 副看護部長 成田 雪美 氏
- 参加人数 20名



交流会の様子



参加者からの感想

- ・講義内容が興味深く学びの多い研修だった。医療安全への考え方が変わった。
- ・メディエーターの役割を知り、本当に勉強になった。繰り返し学習することが大切。
- ・具体的な例を用いていただき、実践に活かせる分かりやすい講義だった。

事務局からのお知らせ

開催日時 平成31年 6/20(木) 9:30~15:30

秋田県看護協会通常総会

【会場】秋田県総合保健センター2階 大会議室

■対象者：秋田県看護協会会員

開催日時 平成31年 5/11(土) 10:00~14:45

「看護の日」フェア開催

【会場】秋田拠点センター アルヴェ 1階 きらめき広場

■対象者：秋田県民（どなたでも参加可）
■参加費：無料

開催日時 平成31年 5/11(土) 10:50~14:45

「国際助産師の日」記念行事

【会場】秋田拠点センター アルヴェ 1階 きらめき広場

■対象者：秋田県民、助産師を目指している看護学生、小中学生

開催日時 平成31年 6/28(金) 13:30~16:00

准看護師への通信制2年課程看護学校進学支援

【会場】秋田県総合保健センター 3階 第3研修室

■対象者：県内在住の准看護師 30名
■参加費：無料

開催日時 平成31年 7/29(日) 10:00~16:00

保健師職能交流会

【会場】秋田県総合保健センター 2階 第1研修室

■対象者：保健師（会員・非会員）
■参加費：無料

寄付者のご紹介

このたび、寄付金を受領しました。ご遺族様からは、お世話になった訪問看護ステーションあきたの充実に役立てていただきたいという、温かいお言葉をいただきました。

寄付者ご芳名	寄付年月日	寄付内容
故三浦美紀子様ご遺族 小野寺 智美 様	平成31年2月8日	100,000円

編集後記

寒さも少しずつ和らぎ、春の訪れを感じる季節となりました。今年度も予定通り年4回の「看護あきた」の発行を終えることができました。お忙しい中、原稿依頼をお引き受けくださった皆様、本当にありがとうございます。来年度も皆様の活躍や思いをしっかりとお伝えし、魅力ある会報誌になるように頑張っていきたいと思います。今後とも「看護あきた」へのご支援をよろしくお願いいたします。（記：広報委員 木内 利恵）

睡眠セミナー 無料サービスのご案内

水と、空気と、睡眠と。

東洋羽毛 — 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです —

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

*セミナーは研修内容及び研修時間についてご相談の上、実施させていただきます。
*セミナーはご希望により何回でも承ることが可能です。

(テーマ例)

- ★ 睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に
- ★ よりよく眠る為のヒント 睡眠6カ条
- ★ 体内時計を整えてよりよく眠る方法
- ★ よく眠れる、眠りのお話!?
- ★ 眠る門には福来る!
- ★ 早起き・早寝・朝ごはんはいい事いっぱい

◎医療安全対策研修、メンタルヘルス研修、学校保健委員会に対応した内容も行っています。

お気軽にお問い合わせください

0120-639601

東洋羽毛北部販売株式会社 秋田営業所

〒010-0951 秋田県秋田市山王6丁目9-25山王SEビル5F